

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホーム すりさわ

作成日：平成31年3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	夜間の一人体制等、避難は大変難しさがあり、より確実な地域の方の応援(避難者見守り等)が得られていないので、早期に地域協力体制の構築が必要である。	町内会との連携を図り、災害発生時に地域の協力を得られる体制を構築する。	①町内会や町内会の自主防災組織との連携について相談する。 ②災害時に応援協力してもらう防災協力員の人数を増やす。	6 か月
2	(3)	利用者自身が地域の一員であると思えるように、また地域の住民にも理解していただく上でも、保育園や幼稚園、小学校または消防署、交番等からも運営推進会議に参加していただき、より多くの情報を提供していただく必要がある。	①運営推進会議と設置運営要綱に基づき、消防署または交番の職員の参加を要請し、情報交換を行う。 ②地域の行事やイベントに参加して、地域住民の理解を得る。	①消防署または交番の職員の参加を要請する。 ②あんどん水晶祭りやグルメ祭り、元気市などへの参加、文化祭へ出品・見学など実施する。 ③上記イベントにおいて、施設として協力できることや認知症や介護についての相談や啓発等を行う。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月